

**PORTFOLIO**

**CUTE**

**NOMOTO RION**



榎本 璃音

Enomoto Rion

## 学歴

大阪デザイナー・アカデミー専門学校

グラフィック学科 1年生

## 個人情報

生年月日・2005年9月5日

血液型・O型

星座・乙女座

出身地・和歌山県

## 映画鑑賞

私は恋愛映画やドラマを見るのが好きで休日は一日中映画を見ている事が多いです。映画を見る事で普段の生活から少し離れ心をリフレッシュしたり、友人と感想を語り合うのがとても好きです。

## ショッピング

休日の余った時間で一人でショッピングモールに行き様々なアイテムやブランド品を見て回ります。その日だけ売っている限定品や新しい商品をゲットする事ができ、その購入した商品を使用する事を考えるのが楽しみです。

## SNS

毎日の出来事や興味のあることを共有し様々な投稿や情報を知る事が楽しみの一つです。また、新しいアイデアや視点に触れる事が出来るので隙間時間でも見る事が出来るSNSを日常から活用しています。

おいしい!



L 100

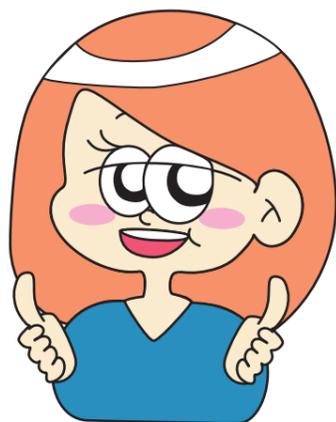
保有コイン: 0



プレゼントする

購入する

GOOD!



かなしい



バイバイ



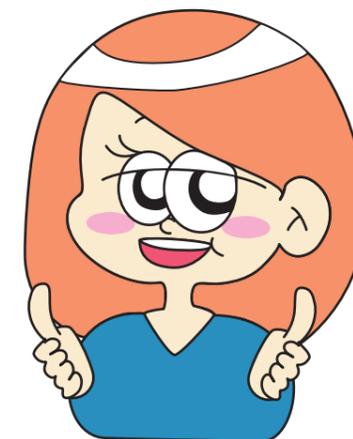
おいしい!



おやすみ



GOOD!



既読  
18:03

< 江藤りさ



既読  
17:13

01 LINE スタンプ

既読  
17:13

自主制作

スタンプの内容は、日常生活で使いやすいフレーズを中心に制作しました。これにより、スマホごでの友人や家族の会話のやり取りも感情をより豊かにでき、日常のコミュニケーションでより笑顔を引き出すことの出来るLINEスタンプをデザインしました。

既読  
17:21

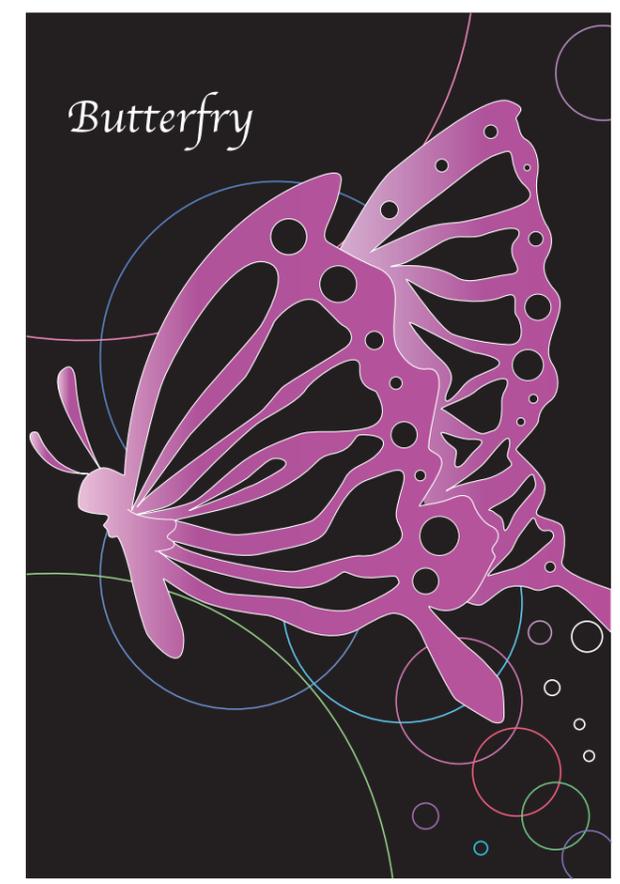




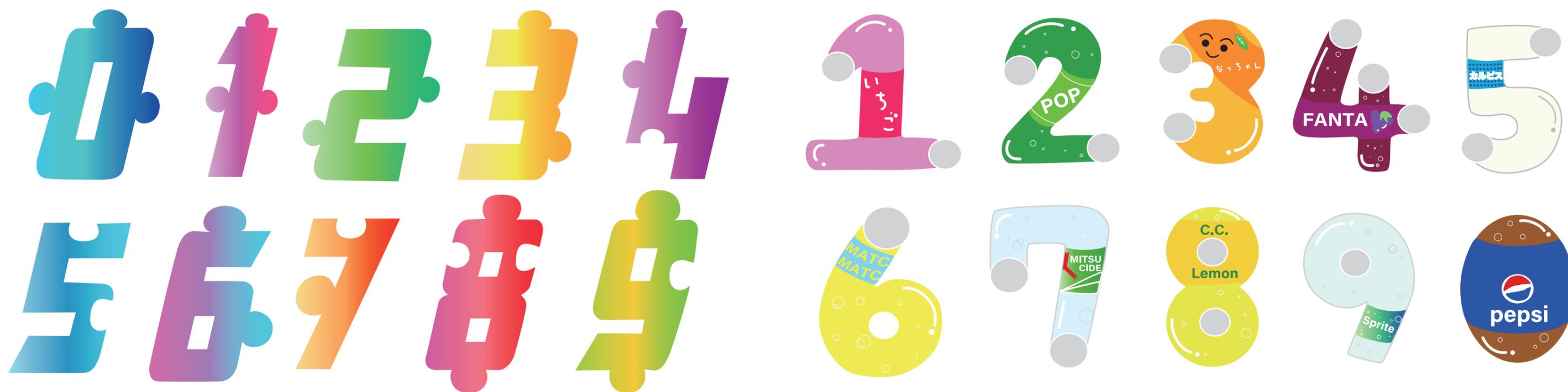
金魚を表現する時に金魚の色をワントーンにするのではなくオレンジ色や赤色を使い、背景には水色や透明感のある色を使う事で金魚が泳いでいる様子を表現しています。



丸や線を使ってクラゲが水中漂っているような印象にし、背景はワントーンでシンプルに仕上げクラゲや他の装飾品を目立たせています。



紫色のグラデーションで蝶々を表現することで品高さを表現し、背景には色とりどりの丸の図形を配置する事で花や光に見立て、蝶々をより引き立てている役割を果たしています。



色彩は様々な色を使いグラデーションで鮮やかにし、格数字はパズルのピースのよう  
になっており遊び心がくすぐられるようなデザインにしました。

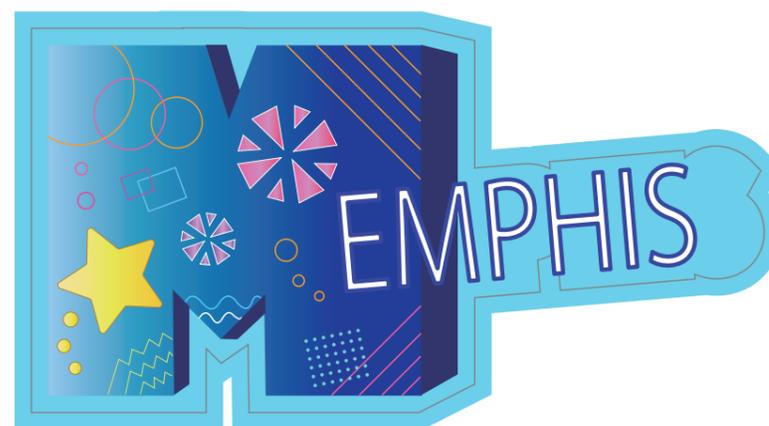
私たちが一度は見たことあるものや飲んだことがあるジュースのラベルを参考にして  
制作し、炭酸飲料のシュワシュワな感じや缶の飲み口の部分を灰色の丸の図形を使っ  
て表現しました。



# 海老名市スポーツ協会

Ebina Sports Association

ロゴの色彩は水色とオレンジ色使用して水色では爽やかさを表現し、オレンジ色では活力と情熱を表現しています。モチーフとしてはコートの中で選手達が競い合い互いを高め合っている様子を見る人にその緊張と興奮を伝えることを目的としたデザインです。



## 01 SUMMER

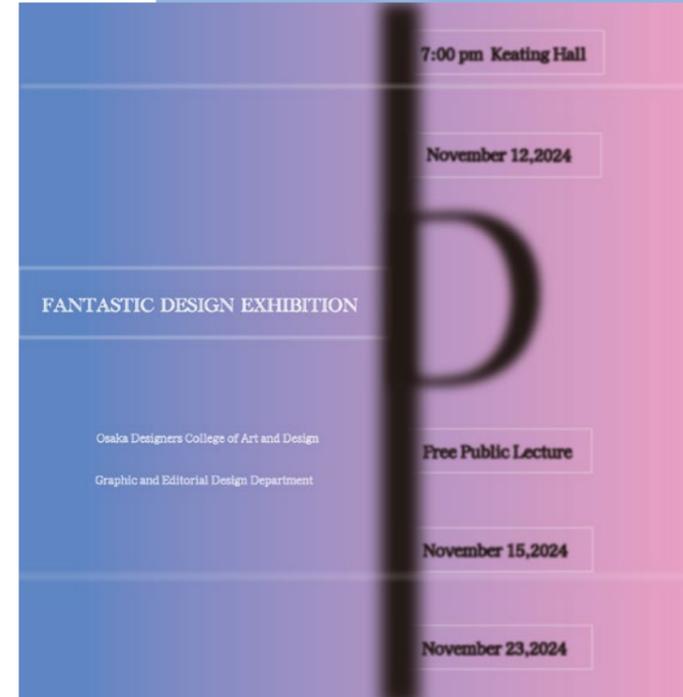
昔ながらにある花火、夏に見える星空、海の波などがあり記憶に残るものも数多くあると思うので時が経っても忘れないように夏の風物詩をイメージし懐かしさが出るようにデザインしました。



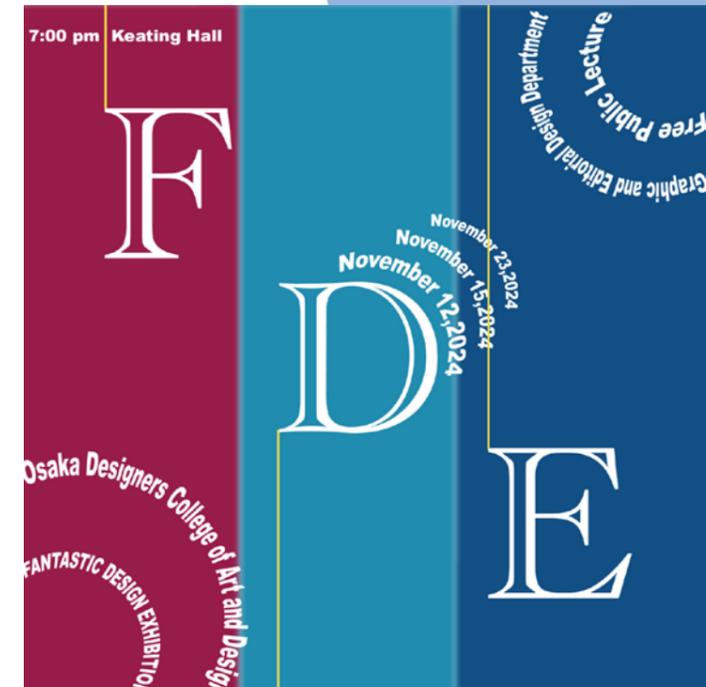
## 02 ハート

可愛いだけではなくインパクトもほしかったので音楽が鳴り響いている感じやハートにピアスがついているロックさをイメージしワンポイントで唇のイラストを取り入れて可愛さも強調したデザインにしました。

06 GD 基礎



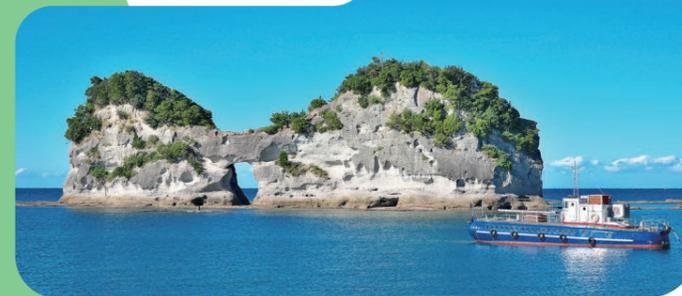
FDE の言葉を一番目立たせたかったので色々な工夫をしました。FED という言葉に自然と視線がいくようにしたかったので FED を大きく強調し視線が集まりやすい場所に配置をし、色使いでは背景と周囲の色が混ざらないように気をつけ、視覚的にもスッキリとした印象を与えるためにあまり装飾をつけずに FED の存在感を強く表現しました。



この作品は授業で制作したもので元あった和歌山県の観光雑誌をリメイクしたものです。和歌山には豊かな自然や歴史、文化があるので山や川が多いイメージでみかんや梅が特産品となっているのでそれを連想出来るように青系統と緑系統で背景の色などをまとめ、あまりうるさくならないように落ち着いたトーンの色や写真を使い鮮やかに仕上げ「ここに行ってみよう!」「こんな所があるんだ」と読者に親しみや期待感の感情を持たせられるようなデザインにしたので和歌山の魅力を伝えられたら良いなという思いで制作しました。

# Discover EXPRESS

他にはない、圧倒的な感動体験を!



紀伊半島をどこまでも南へ。そこにあるのは、ただ美しく和むだけの景色ではありません。日本最大の滝に巨大な一枚岩、海に立ち並ぶ不思議な岩柱や鯨と共に生きる町。どこを切り取っても雄大で神秘的な魅力に彩られた感動が押し寄せてきます。癒しの旅に必要なのは、日常から離れて過ごすゆっくりとした時間と非日常の体験。紀南にはその全てが揃っています。



## 本州最南端で出会う蒼

南から流れ込む黒潮が蒼く煌めく本州最南端の町串本。豊かな水に恵まれた和歌山の中でもとりわけ海の壮さが際立ちます。高い透明度を誇り、世界最北限のテーブルサンゴも、群生する美しい海。その豊かな海原に杭打つ自然の造形美や、地球の丸さを体感出来る本州最南端の草原、そしてその海を巡る物語や食文化など、ここには地球規模のスケールが息づいています。

### 1 橋杭岩

○和歌山県東牟婁郡串本町閼野川  
○0735-62-3171 (一社) 南紀串本観光協会)

約 850m の列をなし大小 40 余の岩柱がそそり立つ紀南随一の景勝地。見る人を圧倒する雄大な自然の景観美は時間帯や天候、空の色によっても表情を変え、日の出や夕陽の時間帯はシャッターチャンス。



### 2 南紀熊野ジオパークセンター

○和歌山県東牟婁郡串本町潮岬 2838-3  
○0735-67-7100

南紀熊野ジオパークの情報発信と調査研究の拠点施設。紀伊半島の大型立体模型に映像を投影するプロジェクトマッピングや体験型の装置などから紀伊半島とジオサイトの歴史文化を学べます。

### 3 潮岬観光タワー

○和歌山県東牟婁郡串本町潮岬 2706-26  
○0735-62-0810

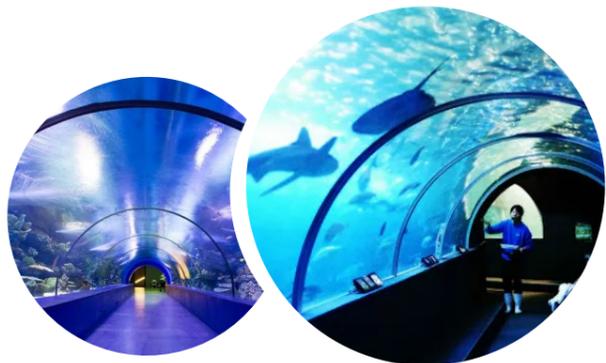
串本の中でも最南端の潮岬に建つ観光タワー。最上階の展望台からはパノラマの眺望が楽しめ、円弧に広がる水平線には感動必至。入館すれば貰える「本州最南端訪問証明書」は旅の思い出に。



### 4 串本海中公園

○和歌山県東牟婁郡串本町有田 1157  
○0735-62-1122

海水をそのまま引き入れ、近海に棲むテーブルサンゴの群生や色とりどりの美しい生き物たちを飼育する大水槽はまさに串本の海そのもの。沖合 140m の海中展望塔からは海底の様子も観察出来ます。



### 5 トルコ記念館

○和歌山県東牟婁郡串本町檜野 1025-26  
○0735-65-0628

トルコとの友好の証として建てられた資料館。エルトゥールル号の模型や遺品、遭難時の救助劇を時系列に記した村長の日記など当時の貴重な資料が展示され、当時の様子を知ることが出来ます。



### 6 橋杭岩シーカヤック

○和歌山県東牟婁郡串本町閼野川  
○0735-62-3171 (一社) 南紀串本観光協会)

国内海絶景ランキングで1位に選ばれた名勝、橋杭岩にカヤックで大接近する半日ツアー。レクチャーがあるので初心者も安心。カヤックでしか行けない橋杭岩の裏側も見られる貴重な体験をぜひ。



### 7 シーサイドバル ナンシーズ

○和歌山県東牟婁郡串本町閼野川 1293-7  
○0735-67-7744

橋杭岩に程近い海沿いのバルで心地良い潮風とともに絶品料を。本格的なピザ窯で焼くナポリピッツアや地元食材を使ったバルメニューは南紀のクラフトビールや世界各国のワインと相性抜群です。



### 8 珍魚釣り体験

○和歌山県東牟婁郡串本町串本 33  
○0735-62-3171 (一社) 南紀串本観光協会)

黒潮の恵みで温帯と亜熱帯が混ざり合う串本の海は熱帯魚をはじめ珍魚の宝庫。釣った魚は当日限定の水槽で作る「串本珍魚釣り水族館」に。普段見ることのない魚を釣り上げる楽しさは格別です。



### 9 大江戸温泉物語 南紀串本

○和歌山県東牟婁郡串本町串本 2300-1  
○0570-080-268

絶景と美味が揃う温泉宿。眼前に海が広がる自家源泉 100% の天然温泉を堪能した後は、勝浦産の生まぐろや和歌山ブランドの梅まいなど地元の魚介たっぷりの豪華海鮮バイキングで食欲も大満足！



### 10 ホテル&リゾート 和歌山 串本

○0735-62-7771  
○和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台 1184-10

太平洋を一望出来る高台のリゾートホテルはどこから眺めてもロケーション抜群。串本沖で育てたクロマグロが味わえたり、水平線から昇る朝日を露天風呂から眺めたりと贅沢な時間が過ごせます。



## SPACE PORT KII スペースポート紀伊

今、串本と言えば「宇宙」。民間では国内初の民間ロケット射場「スペースポート紀伊」が建ち、2022年内の打ち上げを目指しています。2025年には年間20機以上の打ち上げを予定。いつ来てもロケットの打ち上げが見られる町となります。打ち上げロケットは町内のあらゆる所から見る事が出来ますが、中でも注目したいのは橋杭岩は名勝橋杭岩とロケットの対比ではないでしょうか。初号機の打ち上げ時には、射場に最も近い田原海水浴場が臨時見学となる予定です。



ご覧頂きありがとうございました。



